

## 令和4年度ひとり親世帯生活実態調査業務委託 審査基準表

審査項目	審査内容	評価点 (採点×補正係数)
<b>1 全体的事項</b>		
項目 1	事業の趣旨等を十分に理解し、業務目的が達成される提案内容であるか。	10 (最高5点×2)
<b>2 委託業務内容</b>		
項目 2	個人情報の管理及び責任体制が万全なものであるか。	15 (最高5点×3)
項目 3	計画的な業務スケジュールとなっているか。	15 (最高5点×3)
項目 4	回収率の向上が期待できる提案内容であるか。	15 (最高5点×3)
項目 5	調査結果の集計及び分析が、効率的かつ正確に行うことができる提案内容であるか。	20 (最高5点×4)
<b>3 実施体制</b>		
項目 6	業務を安定的に実施できる必要な人材及び体制が確保されているか。	15 (最高5点×3)
<b>4 積算・業務遂行能力</b>		
項目 7	提案内容に対し、経費の積算が過大ではないか。	5 (最高5点×1)
項目 8	提案内容、実施体制、及び過去の実績等から総合的に勘案し、業務を完遂できる能力があるか。	5 (最高5点×1)
<b>合 計</b>		<b>100</b>

### 【審査方法】

- (1) 委員は、各項目について審査を行い、5段階で採点する。
- (2) 全ての委員の点数を集計する。
- (3) 集計の結果、合計点数が最も高い参加者を受託候補者として決定する。  
なお、点数が同点の場合は、委員の協議により決定する。
- (4) 委員の合計点数が最低基準点である60点以上になった参加者がいなかったときは、受託候補者を決定しない。
- (5) 参加者が1者だけの場合、委員の合計点数が最低基準点である60点以上になったとき、その参加者を受託候補者として決定する。

### 【評価基準（5段階）】

- 5 標準より非常に優れた提案
- 4 標準より優れた提案
- 3 標準的な提案
- 2 標準よりもやや劣る提案
- 1 標準より劣る提案